

# Migration Manager for Email Archives

ZeroIMPACTによるEメールアーカイブの移行

Eメールアーカイブの移行となると、オンプレミスでもクラウドでも準備が重要なキーとなります。Eメールアーカイブの移行は非常に大型で複雑なプロジェクトになることがあります。さらに、新しい環境でもコンテンツが検出可能で取得できることを確実にする必要があります。移行を計画する際、ダウンタイムもデータロスも発生せず、簡単に移行を完了できることを確認することが大切です。

Migration Manager for Email Archivesでは、EメールアーカイブをさまざまなプラットフォームからExchange、Office 365、その他のクラウドシステムに最大5倍の速さでシームレスに移行することができます。Migration Managerでは以下のことが可能です。

- アーカイブへいつでもアクセスでき、エンドユーザへの影響を排除
- 詳細な監査追跡による分析過程管理コンテンツおよびセキュリティログを保存してリスクを軽減
- インテリジェントなフィルタリングにより、必要なものだけを簡単に移行できるため、移行の時間とコストを軽減

## 特長

**優れた移行性能** — 高速で効率的な移行のため、移行に要するコストを軽減できます。Migration Manager for Email Archivesには、高度なマルチスレッド移行エンジンが搭載されています。このエンジンにより、Exchange Web Services (EWS) を利用したその他のソリューションに比べて、Eメールのアーカイブデータを最大5倍の速さでOffice 365およびExchangeに移動できます。複数の移行コンソールをインストールして、スケーラビリティを向上させ、ネットワークのボトルネックを解消することもできます。

**分析過程管理の徹底** — 極めて堅牢なセキュリティでEメールアーカイブを移行することにより、法令と規則に違反するリスクを軽減します。移行された各アイテムについて、固有のデジタル指紋を自動的に作成し、保存することができます。移行処理の各段階で完全な監査証跡とセキュリティログを収集することができ、移行されたデータが破損していないこと、または何らかの方法で不正に変更されたものでないことを検証できます。従来のEWS方式と比べて極めて精度が高く、移行の際にすべ

Migration Manager for Email Archivesの拡張性に優れたマルチスレッド移行によって、リスクとダウンタイムを解消します。

## メリット:

- 単一のコンソールによる簡単な移行管理
- ユーザマッピングなどの繰り返し作業の自動化
- リアルタイムの進行状況レポート作成
- 複数のソースとターゲットをサポートすることで、さまざまなビジネス要件に対応
- 迅速なデータ移動と最小限のネットワークリソースにより、移行の時間とコストを削減
- 移動する対象を選択できるきめ細かな移行
- ユーザはアーカイブへいつでもアクセスできるためダウンタイムが解消
- 分析過程管理を追跡保存して、法令とコンプライアンスに違反するリスクを軽減

## ZeroIMPACTによるEメールアーカイブの移行



Eメールアーカイブを、Exchange Web Servicesを利用した他のソリューションに比べて最大5倍の速さでご希望の環境に移行します。

## システム要件

### ハードウェア

プロセッサ: 4コア以上  
(8コアを推奨)

メモリ: 4 GB以上 (8 GBを  
推奨)

2 GBの空きハードディスク容量

### オペレーティングシステム

Windows Server 2008 R2

Windows Server 2012

Windows Server 2012 R2

### ソフトウェア

Internet Information Services  
(IIS) 7.5以降

.NET Framework 4.5.2

Internet Explorer 9以降

SQL Server 2008 R2、2012、  
2014

システム要件の詳細なリストについては[互換性ガイド](#)を参照してください。

でのフォルダ構成とメタデータ (作成者、受信者、日付、その他のプロパティ) を保存することができます。これにより、分析過程管理の検証が簡単に行えます。

**ZeroIMPACTでの移行** — エンドユーザは移行プロジェクト中、移行の状態にかかわらず、いつでもアーカイブにアクセスできるため、ダウンタイムを削減できます。Migration Managerでは、ユーザのEメールをバックグラウンドのターゲット環境に同期させ、データ差分の検出および同期を毎日行うことで、新規データと元のソースデータの両方へのアクセスを可能にします。シームレスなアプローチにより、ヘルプデスクの負担と電話対応を軽減します。

**インテリジェントなフィルター** — きめ細かなフィルタリングにより、移動できるものとできないものを選別し、移行に関するリスク、時間、コストを軽減します。Eメール保持ポリシーに沿うよう、日付や保持項目を基準に選択できます。また、メッセージタイプでフィルターして、「メモ」、「タスク」、「下書き」といった不要なアイテムを排除することもできます。

**高度な自動化機能** — Outlookにおける主な反復作業 (一括ユーザマッピング、レガシーアーカイブの削除、新しいEメールアーカイブの保存場所へのショートカットの更新など) を自動化することで、移行をシンプルにし、手作業によるエラーのリスクを軽減します。業務レポートをリアルタイム

で取得でき、移行の進捗、および報告された問題についてのトラブルシューティングをユーザと管理者に提示できます。さまざまなビジネス要件に対応できる単一のソリューションで、複数のソースとターゲットを移行できます。

- Symantec Enterprise Vault、HP Autonomy/ZANTAZ EAS、EMC SourceOne、Archive Manager、Sherpa Mail Attenderなど、一般的なレガシーアーカイブから移行できます。
- Microsoft Exchange、Office 365、Enterprise Vault、Proofpoint、その他のクラウドアーカイブに移行できます。

## QUESTについて

Questは、手間のかかる管理タスクを減らし、ビジネスの成長に必要なイノベーションに集中できるよう、お客様をサポートします。スケーラブルかつ低コストで使いやすいQuest®のソリューションにより、効率性と生産性を最大限に高めることができます。Questは、グローバルコミュニティの一員としてイノベーションに取り組むための環境をお客様に提供すると共に、お客様の満足を追求しています。今後も、Azureクラウド管理、SaaS、セキュリティ、モバイルワーク環境、データ主導の洞察のための包括的なソリューションの提供を加速化してまいります。